

つづりかえの特訓 乙

単語のつづり・構成
知識も身につけよう！

難易度	1	2	3	4	5	受験	難
	←————→						

も く じ

「つづりかえの特訓 乙」について……………	2
このテキストのつかい方……………	3
問題一……………	4
テスト一……………	22
問題二……………	26
テスト二……………	46

(解答のページは、各問題ページに指示してあります)

「つづりかえの特訓 乙」について

「つづりかえの特訓」は、単語の綴り、文の構成を、楽しみながら覚え、理解できるようになること、また文字を正確に読み取る訓練を目的としたテキストです。

このテキスト「つづりかえの特訓 乙」は、歴史上の有名な人物名や、文学作品とその作者など、知識として有用なものを、解答に用いています。

ですから、国語や社会の勉強で、一度はそのことば（人名、作品名）を学んだことがある方が、取り組みやすいでしょう。これらのことばを全く知らない場合にはヒントをあげていただく必要があります。

また解答に使われていることばを、先に簡単に学習していたければ、国語の学習に加えて、知識の学習ともなります。

人物名、作品名などには、まだ習わない漢字も使われていますが、がんばって覚えるようにしましょう。

難しいと思われる問題についても、ヒントをあげていただくとういでしょう。ただしいずれの場合も、子どもに達成感を持たせるために、各問、最後は子どもに答えさせるようなヒントにして下さい。

このテキストのつかい方

このテキスト「つづりかえの特訓 乙」は、言葉を楽しく覚えるために作られたテキストです。同時に文字を正確に読む訓練のテキストです。

このテキストは使われている用語は、歴史上の有名な人物や、作家やその作品名です。ですので、このテキストが難しければ、まずこのテキストの前編である「つづりかえの特訓 甲」に取り組んで下さい。

難しくて解けない問題は、とばしてもかまいません。またお父さんやお母さん、お兄さん、お姉さん、学校の先生などにヒントをもらってもいいでしょう。ではさっそく始めましょう。楽しんでといていって下さい。

問題一、ひらがな、カタカナを並べかえて、意味の通る言葉を作りなさい。

例、えくつ ↓

つ
く
え

★都道府県名です

- 1、かおおさ
- 2、がまたや
- 3、ちやぐま
- 4、たまいさ
- 5、ましかご
- 6、おかまや
- 7、にがいた
- 8、おりもあ
- 9、とまくも

(解答は12ページ)

10、かおずし

11、きがさな

12、とうきよ

13、まかわや

14、ひましろ

15、くまとし

16、おたいお

17、かおふく

18、きみぎや

19、まくふし

★有名な作家の名前です。(カッコ内はヒントです)

20、やたばすりなわか

(「伊豆の踊り子」)

(解答は13ページ)

21、いじもろとかうじ

(「檸檬」)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

22、いいてばしめたふ

(「浮雲」)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

23、ちようぼうようしうつ

(「小説神髓」)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

24、おかおいおしょうへ

(「野火」)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

25、ごさんじなおきゆう

(「直木賞」)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

26、しろうじいざかよう

(「青い山脈」)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

27、じゃこうむしのねつさあ

(「友情」)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

28、りゆたがけすあわのくう

(「杜子春」)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

29、ざじきにろうちゆんたい

(「細雪」)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(解答は16ページ)

★歴史上の有名な人名です。(カッコ内はヒントです)

30、こまがのうそ

(石舞台古墳)

31、けいないすお

(大老)

32、よこのあきさ

(ああ弟よ…)

33、いおのこもの

(遣隋使)

34、ゆきのつきら

(古今和歌集)

35、なだのおぶが

(鉄砲)

36、あうきこんよお

(さつまいも)

37、ろべのあかなま
(天の原ふりさけみれば春日なる…)

(解答は17ページ)